

広島大学公開シンポジウム

— 遺伝子工学の創出から革新的ゲノム編集へ —

(※)
広島大学
5 研究科セミナー
の単位になります。

2016年11月16日 水

13:15 ~ 16:30 (受付 12:30)

広島大学ライブラリーホール
(東広島市鏡山 1-3-2 東広島キャンパス内)

対象
学内教職員
学生 (※)
一般

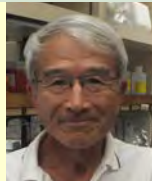
遺伝子工学は、基礎研究から品種改良や疾患治療など様々な応用研究で利用されています。さらに最近、ゲノム編集(Genome Editing)とよばれる新しいバイオテクノロジーが開発され、微生物から植物や動物の遺伝子を正確かつ効率的に改変する技術として大きく期待されています。

本シンポジウムでは、遺伝子工学の発展とゲノム編集を利用した最新の研究について紹介します。

プログラム

13:15 ~ 13:25 開会挨拶
広島大学 学長 越智光夫

基調講演



13:30 ~ 14:20
演題 「From the origin of genetic engineering to evolutionary genome edition」
City of Hope National Medical Center 教授 板倉啓彦

基調講演



14:20 ~ 15:05
演題 「ゲノム編集の基本原則と様々な分野での可能性」
広島大学大学院理学研究科 数理分子生命理学専攻 教授 山本 卓
(日本ゲノム編集学会会長)

講演



15:10 ~ 15:50
演題 「ゲノム編集と iPS 細胞技術を用いた筋ジストロフィー遺伝子治療への挑戦」
京都大学大 iPS 細胞研究所 基礎生物学部門 特定拠点助教 堀田秋津

講演



15:50 ~ 16:30
演題 「ゲノム編集技術を用いた植物育種 その現状と展望
～ナス科作物の代謝改変ならびに育種素材開発に向けて～」
大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻 教授 村中俊哉

16:30 ~ 16:35 閉会挨拶
広島大学 理事・副学長(社会産学連携担当) 高田 隆

お問合せ / お申込み

広島大学社会産学連携室社会連携部社会連携グループ
e-mail: sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp
TEL: 082-424-5871

申込フォーム：(事前申込制)

https://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/uketsuke/1016_11_16sympo/
必要事項をご記入のうえお申込み下さい。定員となり次第申込みを締め切らせて頂きます。



アクセス

<http://hiroshima-u.jp/access> 公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。